

(1) ①～③の説明とかかわりのある人物を、下のA～Cから選び、答えましょう。

①新政府の政策に不満を持った士族（元武士）とともに鹿児島で反乱を起こした。

②「大日本帝国憲法」草案の作成に関わり、我が国で初代内閣総理大臣となった。

③民権議院設立の建白書を政府に提出して自由民権運動を中心になって進めた。

A：伊藤博文

B：板垣退助

C：西郷隆盛

(2) 上の人物がかかわるできごと①～③を古い順に並べましょう。【思・判・表】

解答欄

(1)

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

(2)

	→	→
--	---	---

歴史2 第2章 開国と近代日本の歩み (3) 明治維新②

組 番 名 前

(1) 国会が開かれるまでのことがらについて、以下の問いに答えましょう。

① 国会を開き、憲法をつくるなど、民主主義を求める運動を何というか答えましょう。

② この運動の中心となり、国会の開設に備えて政党を結成した代表的な人物 A, B を下の表を参考に答えましょう。

党 首	A	B
政党名	自 由 党	立 憲 改 進 党
手本とした考え	フランスの民権思想	イギリスの立憲政治

(2) 1889年に発布された憲法と、1946年に発布された憲法と比較し、表の①～④にあてはまる事柄を答えましょう。

発布年	1889年	1946年
主権	(①)	国民
国会	衆議院と (②) 院の二院制	衆議院と参議院の二院制
衆議院議員 の選挙権	直接国税15円以上を納める 満 (③) 歳以上の (④)	納税額に関係なく 満20歳以上の男女

解答欄

(1)	①	運動	②	ア	イ
-----	---	----	---	---	---

(2)	①	②	③	④
-----	---	---	---	---

【角解答編】

歴史2 第2章 開国と近代日本の歩み (3) 明治維新

<①>

【解答】

(1)	①	C	②	A	③	B
(2)	③ → ① → ②					

- 【解説】 1874年(明治7年) 民撰議院設立建白書(板垣)
 1877年(明治10年) 西南戦争(西郷)
 1885年(明治18年) 初代内閣総理大臣(伊藤)

旧薩摩、長州藩中心の明治政府(大久保、木戸、伊藤等)に対し、征韓論等の政策上の対立で政府から離れた板垣たちは、言論による議会政治をめざして自由民権運動を起こしました。西郷は、不平士族を集め、武力で対抗しましたが、徴兵制で組織された近代的政府軍によって鎮圧されました。西南戦争以後は、政府に対し武力ではなく言論で抵抗するようになりました。

<②>

【解答】(1)

①	自由民権(運動)	②	A 板垣退助	B 大隈重信				
(2)	①	天皇	②	貴族院	③	25	④	男

【解説】 基本問題です。憲法については、主権の違いをきちんと理解することが大切です。